

(法第 28 条第 1 項関係様式)

平成 24 年度事業計画

(平成 24 年 4 月 1 日から平成 25 年 3 月 31 日)

特定非営利活動法人 みやざき教育支援協議会

事業活動方針

「新しい公共」が広がりつつあります。それを受けて NPO 法も改正され、市民活動団体も増えつつあります。本法人もその流れのなかにあり、住みよい社会づくりのために新しい支援のかたちが模索されています。

私たちのキャッチフレーズは「つなぐ教育」です。

人と人をつなぎ、組織をつなぎ、世代をつなぎ、地域をつないでいく、それを事業活動のモットーにしています。その「つなぐ教育」を達成するために、教育の情報化支援を中心に、地域貢献、社会貢献に取り組んでいます。

設立して 2 年目に入りましたが、まだ組織固め、実績づくりの段階です。前年度に引き続き、他の団体や組織と連携しながら、さまざまなイベントや研修会に参加し、組織活動のノウハウを研鑽していきます。

独自の事業活動では、これまで取り組んできた教育 ICT 研修会をさらに充実させ、また新たにキャリア教育としての「リアル熟議」を開催します。このふたつの事業をベースに、会員募集や協賛団体など人の輪を広げていきます。

研究事業では、教科「情報」が次年度より新教育課程に入るため、その内容をさらに深めます。その一環として、情報交換も含め、各種の研究大会や研修会に会員を派遣します。

ICT 支援員の育成や派遣事業は本法人の大きな柱です。講習会のプログラムや講師依頼などを他の組織と連携しながら、実施に向けて具体的な対策を図っていきます。

それらの活動を支えるために、特定非営利活動としての収益事業は必須です。助成金や補助金の申請も行っていますが、恒常的な収益事業が不可欠です。人材と情報スキルを活かして、支援活動を図るなかで新たな収益事業を展開していきます。

組織として活動するには、スタッフの役割分担と会員相互の協力体勢が何より大事です。そのために協議を重ね、豊かなアイデアや企画が出し合えるような組織を目指していきます。

1. 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 教育の情報化を図る調査研究活動

ア 教育 ICT 研修会

1. 5 月 23 日 (水) 19:00~20:50

「教育の情報化ビジョンについて」田代 晃一 氏 (県教育委員会学校政策課)

2. 7 月 11 日 (水) 19:00~20:50

「教材コンテンツ制作について」中畑 芳郎氏 (都城農業高等学校)

3. 9 月 12 日 (水) 19:00~20:50

「教育現場における SNS の可能性」児玉 秋二氏 (㈲ロボックス)

4. 11月14日(水) 19:00~20:50
「思考力を高める世界史の授業」竹元 賢一郎氏(宮崎大宮高等学校)
5. 1月16日(水) 19:00~20:50
「ICTを使った自己表現力」水野 宗市氏(都城市立高城小学校)
6. 3月13日(水) 19:00~20:50
「ワイヤレスタブレットの用途」廉谷 修氏(プリンストンテクノロジー㈱)

イ 教育 ICT 研究大会派遣

- 実施時期 未定
- 対象者 教科情報担当者、その他関心のある者
- 実施内容 情報科授業のあり方など

② 教育現場の情報化を支援する活動

ア ICT 支援員派遣

- 実施時期 平成24年8月~平成25年3月
- 対象者 県内県立学校等
- 実施内容 校務情報化支援、ICT活用授業支援、Webサイト更新支援

イ 校内 ICT 研修支援

- 実施時期 随時(定期考査の午後など)
- 対象者 県内県立学校等
- 実施内容 機器操作説明、ICT授業研修

③ 文化交流事業活動

ア 広報活動

- 実施時期 4半期に1回程度
- 実施内容 情報誌の発行、パンフレットの作成
- 配布対象 県内高校、大学、企業、教育委員会など

イ デジタル教科書ガイド制作

- 実施時期 平成23年11月~平成24年4月
- 実施内容 教科書会社、地元コンテンツソフト会社、本NPOとの協働
- 成果物 デジタル教科書ガイドCD

ウ リアル熟議 in みやざき

対象：高校生、大学生、教職員、地域住民など

1. 7月21日(土) 13:00~16:30 宮崎公立大学地域交流センター
ゲストトーク「学ぶことと働くこと」藤墳智一氏(宮崎大学准教授)
ファシリテーター石川世太氏
2. 12月1日(土) 13:00~17:00 場所未定
ゲストトーク「学びのかたち」ゲスト講師は未定
ファシリテーター石川世太氏